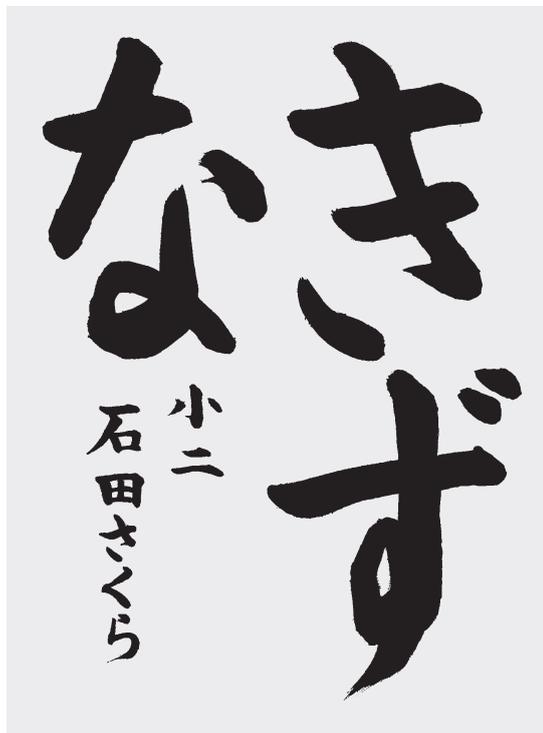


〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

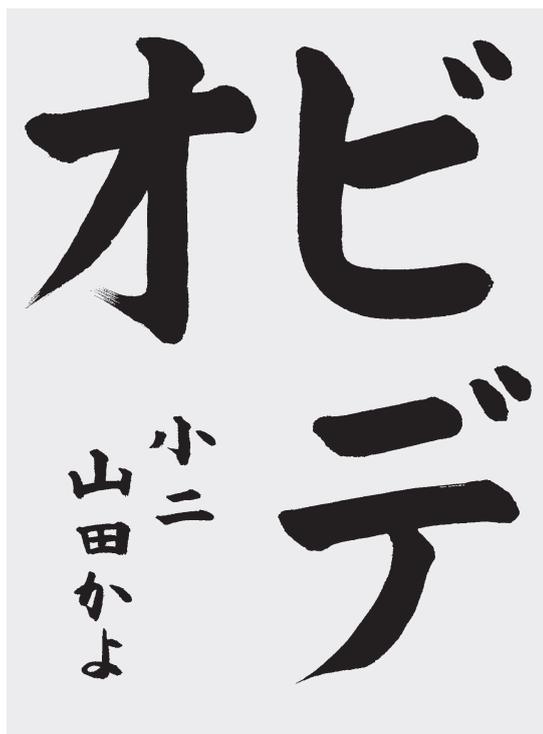


三浦鄭街先生

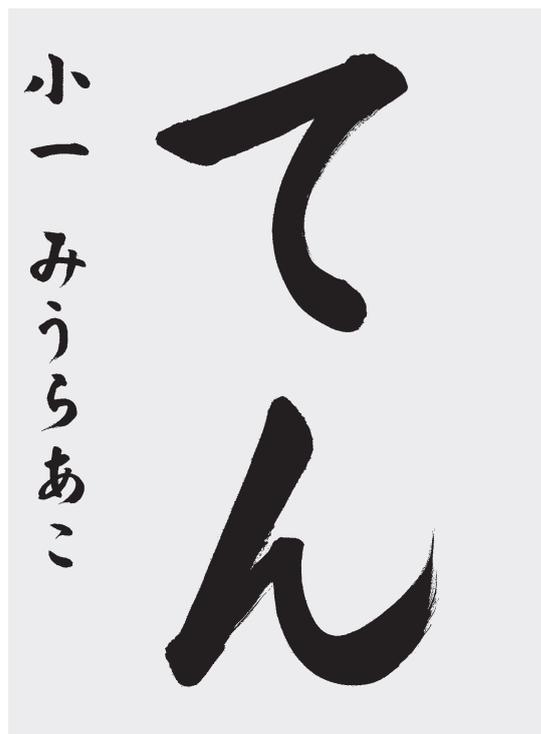
幼・小学1年参考手本



島田白露先生



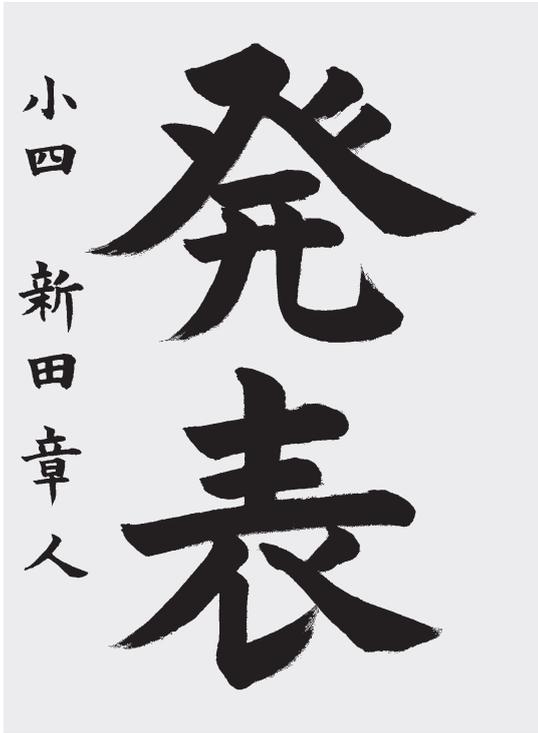
半田藤扇先生



千葉蒼玄先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



名越蒼竹先生

小学3年参考手本



柳橋香仙先生



広瀬舟雲先生



西川翠嵐先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



川島舟錦先生

小学5年参考手本



小林琴水先生



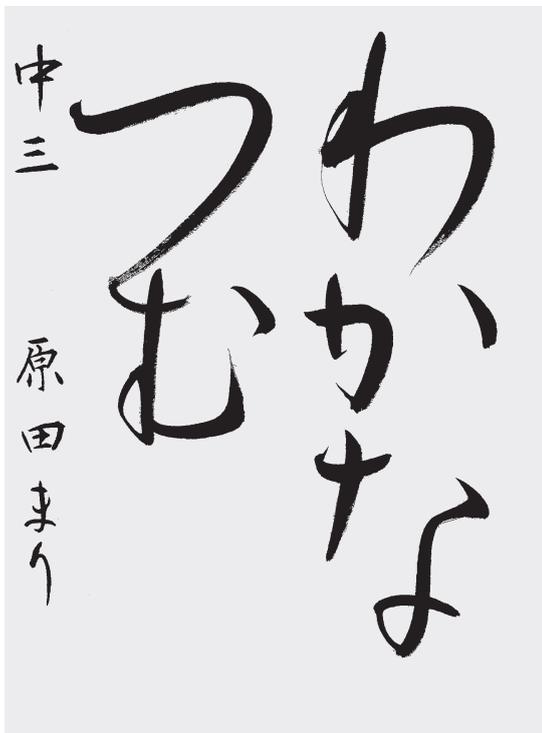
坂本素雪先生



後藤大峰先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



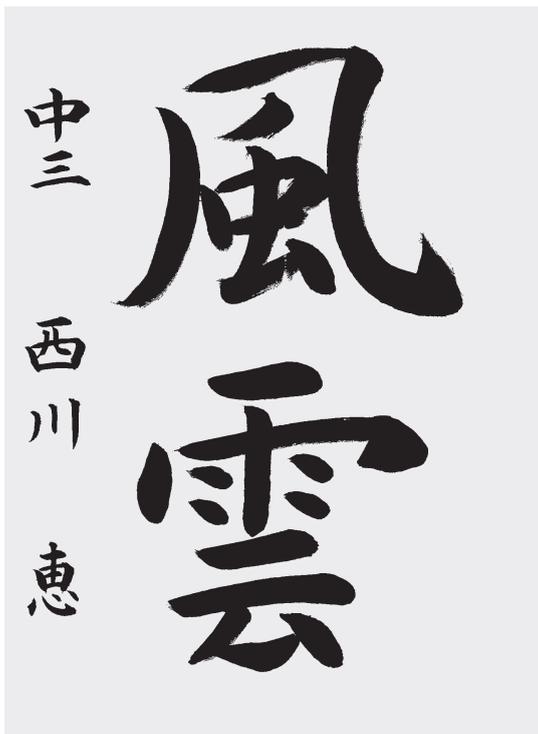
下谷洋子先生



辻元大雲先生

※この課題は楷書で書くこと。

「風」の7画目と8画目がややつながって書かれており、「雲」の11画目を2画に分けて書く異字体となっています。



小竹石雲先生



孔子廟堂碑  
(中国・唐時代)  
虞世南

発展〔中学生〕

●有名な古典の名跡に挑戦しよう

# 毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。  
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

1年

せ  
中心  
とめる  
あける  
せ(明)  
せ(教)

て  
中心  
とめる  
あける  
てん(明)  
てん(教)

てん(ゴ) てん明 てん(教)  
2年

す  
中心  
つながらる  
気持ち  
奈奈なな  
寸すすす  
幾袋(きぶく) 寸すすす  
きずな(ゴ) きずな(明) きずな(教)

3年

花だ  
中心  
はねる  
とめる  
花だ(明)  
花だ(教)

一ササササ花  
太太たた  
花だん(ゴ) 花だん(明)  
花だん(教)

気  
中心  
横画は等間隔に  
そる  
メは中心より左に  
ひつじゅん  
メは中心より左に  
気(明) 気(教)

4年

発表  
中心  
等間隔に  
※穴の筆順に注意ましよう

発表(明) 発表(教)  
発表(ゴ) 発表(明) 発表(教)

美しい花  
美しい花(明)  
美しい花(教)

5年

約束  
中心  
徐々に内側へ  
止め

約束(明) 約束(教)  
約束(ゴ) 約束(明) 約束(教)

周囲  
縦画が出る  
口の下に余白ができるように

周囲(明) 周囲(教)  
周囲(ゴ) 周囲(明) 周囲(教)

オビ  
ビデオ(ゴ) ビデオ(明) ビデオ(教)

気(明) 気(教)

美しい花(明) 美しい花(教)

周囲(明) 周囲(教)







〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

支部名			
段・級			
学年	六		
名前	大下真美		

ま	従	案
し	っ	内
た	て	係
。	裁	の
	判	人
	所	の
	を	指
	見	示
	学	に
	し	

小学5年

支部名			
段・級			
学年	五		
名前	板原信		

に	人	方
結	の	言
び	気	は
付	持	、
いた	ち	そ
た	や	の
こと	生	土
ば	活	地
。	感	の
	覚	

筆順にしたがって正しく整えて書きましょう。

中心

長くしっかり立てる

判(3) 判(明) 判(教)

中心

そりは長くする

裁(3) 裁(明) 裁(教)

中心

イイ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ

従(3) 従(明) 従(教)

漢字とひらがなのバランスに気をつけましょう。

そりは長くする

少し出す

垂直に

上の横画を長くする

中心

糸 糸 糸 糸 糸

結(3) 結(明) 結(教)

中心

ツ ッ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ

覚(3) 覚(明) 覚(教)

中心

ノ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ

感(3) 感(明) 感(教)



# これからの作品締切日と課題

令和6年4月号～9月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
桜吹雪	信念	進行係	役立つ	林	三人	ふね	く	4月7日	4月
がり	千差万別	健康	実力	歩み	木	つくえ	へい	5月7日	5月
の歌	大志	友情	地球	走者	小石	いちご	り	6月9日	6月
ばた	起承転結	宇宙の旅	芽生え	出会い	日づけ	うがい	てん	7月7日	7月
貢献	花束	天気図	初夏	雨水	川上	ピン	と	8月4日	8月
ことり	研究発表	節電	仕上げ	あじさい	タイヤ	かえる	つの	9月8日	9月
季節	知恵	夏至	開会	雲	たなばた	ほたる	す	4月7日	4月
うれしさよ 手にそすり	選手宣誓	ソーダ水	自由形	天の川	手あらい	うきわ	あさ	5月7日	5月
希望	生きる	ガラス玉	登場	月夜	工作	ゆかた	め	6月9日	6月
もが夢の跡	天体観測	達成	右はらい	花火	かき氷	さなぎ	せみ	7月7日	7月
虫鳴く夜	交流	防災	満月	秋風	星	えいが	よ	8月4日	8月
えし	おみな	敬老の日	ポスター	大海	王さま	みのり	うみ	9月8日	9月

4月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

く	あ
ろ	か
い	い
く	か
つ	さ

小 2

ト	赤
が	い
あ	ゆ
り	う
ま	び
す。	ん
	ポ
	ス

小 3

て	い
み	つ
た	か
い	外
な。	国
	へ
	行
	っ

小 4

り	い	つ
羽	大	ば
ば	き	さ
たい	な	の
いた	鳥	長
	が	い
	、	真
	ゆ	っ
	っ	白
	く	

小 5

と	新	五
勉	しい	年
強	い	生
し	ク	に
ま	ラ	進
し	ス	級
ま	の	し
した	な	て
。	か	
	ま	

小 6

イ	赤	ア
ス	十	ン
の	字	リ
実	社	・
業	を	デ
家	設	ュ
で	立	ナ
あ	し	ン
る	た	は
。	ス	

中学生

新しい生活様式が広がった。

新型コロナウイルスの流行は、  
レワークやオンラインを推進し、  
新しい生活様式が広がった。

# 書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

## 第84回 全書研第63回全国大会（東京） 2・「文字遊び体操」

令和5年11月17・18日、武蔵野大学武蔵野キャンパスで文科省・都教委・西東京市教委よりご来賓をお招きしての全日本書写書道教育研究会第63回全国大会（東京）が開催されました。小・中・高・大の書写書道教育の先生方の研究組織ですが、近年、幼小連携教育の重要性が叫ばれるようになり、この研究会に昨年度から新たに幼稚園部会が設置されたのでした。その2では、幼小連携を中心に担当した私の実践についてお話します。

幼稚園では、遊びの中から自然に文字に親しみを持たせることはOKだが、文字を教えるのは小学校からという文科省の方針（幼稚園教育要領・小学校学習指導要領）にどう合わせ対処したらよいか探究することが、今回の大きな課題でした。そこで考えた一案が、書くという動作に必要な「指」を鍛える運動を幼児期の遊びの中に取り入れてみては、という提案でした。いふなれば、就学前の「文字遊び前に必要な準備運動」というもので、「アンパンマン体操」のようなとまではいかなくても、まず幼児たちが興味を持つようなメロディーが必要と考えました。そこで暇があると、簡単に長すぎずでも短すぎず楽しいものをと、口ずさんでは修正をくりかえして、主旋律（曲のそれぞれが約90秒）を創作。完成までに三か月ほどかかりました。全国大会で発表するのは、やはり専門家に楽譜にも目を通していただき、ご教示いただくことが肝要と思い、ピアニストでかつ本学幼児

教育の音楽専門の高牧先生にお願いすると、快くお引き受けくださり、これに伴奏をつけていただけました。それからさらに曲の調子を五種類もアレンジしてくださったので、これらを生かさないとはいえないと考え、私は曲の1番を全体の準備体操・2番を指の運動として、3から5番に歌詞と両手で踊る所作をつけ、やっと完成したのが「文字遊び体操」でした。実際に全国大会の時、研究活動として、本学附属幼稚園で園児とともに、高牧先生のピアノの生演奏で、歌は、日本女子大学の土上先生に歌っていただき、私は、幼児番組の体操のお兄さん（おじいさん？）のようにこれらにあわせ園児に向かって踊りをリード。園児たちが、いつも以上にまた、うまく楽しそうに踊ってくれました。

大会参加者そして役員の方々からの評判はとも上々でこの研究会始まって以来の発表と、とても喜んでくださいました。この時にパネリストとしてお越しいただいた「子供の年齢による身体機能を専門に研究」しておられる笹田先生から、1曲90秒という時間は幼児たちにとって最適の長さであるということ。両手で行う動作は、片手で行うよりも身体に効果が高いと称賛されたのには驚きました。また、今回参加していた園児たちがとても上手に踊ってくれましたので特別に選ばれた人たちですかとの質問があるほどでした。決めるときは決める優秀な園児たちの皆さんでとてもうれしく思います。

今 月 の ホ ー プ



小六 薦岡 怜奈 (前橋)

穂先の利いた清澄な雰囲気で行書です。自然な行意でリズムよくまとまり、難しい名前もバランスよく整っています。



小五 村松 光 (雲母)

基本点画の安定した筆使いが素晴らしい。字形もスケール大きく、筆力充実の豪快さあふれる力作立派です。

支部名	まさ	東京五輪のメダルはすべて回収
玉名	に都市	した不要な携帯電話や小型家電、
段・級	鉦山	から産物であった。
学年	中三	
氏名	飯干文美	

中三 飯干文美 (玉名)

正確な運筆による美しい字形が、すばらしい。余白も明るく、落ち着いたきのある立派な作品となりました。

支部名	も	空
わかば	つ	は
だん・きゆう	づ	ど
秀上	き	こ
がくねん	ま	ま
一	す	で
なまえ	。	
青田さく		

小一 青田 朔 (わかば書道教室)

いっかくごと 一画毎にしっかり書けました。紙面一杯、の伸びやかなとても良い字形です。筆力も強く堂々とした立派な作品です。

令和
年 月 日

◇ 登録用紙 ◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

※氏名を楷書で記入してください。

※毎月 **15** 日までに登録された方は次月から出品可能です。

※退会の処理は年2回の昇級試験時に手続きをお願いいたします。

※3月に登録される時は、備考欄に新学年を記入してください。

※現在の学年を明記してください。



氏 名	ふりがな	学 年			備 考
		幼	小	中	

◇ 部数変更届 ◇

現 在		増 減	合 計
冊	月号から		冊
事務局使用欄			

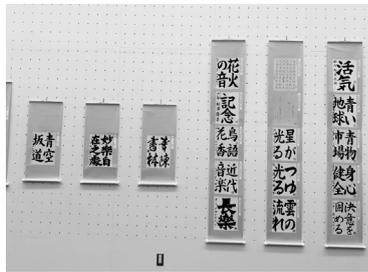
※部数減の変更は、毎月15日までに

部数増の変更は、いつでも事務局へご連絡下さい。

**FAX番号 (03) 3862-1957**

※この用紙をコピーして繰り返しお使い下さい。

第74回 全国学生書道展  
(会場風景)



第74回 全国学生書道展  
(席上揮毫・ワークショップ)



編集余録

○石川県能登地方で発生した、令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

○第75回記念全国学生書道展が令和6年2月6日から11日まで上野の東京都美術館で書道芸術院展と併催で開催されます。会期中にワークショップや席上揮毫、広瀬舟雲先生による講演会を行う予定です。また、皆さんを指導して下さっている先生方の指導者展も同じ会場で開催します。今月号に団体賞と個人賞の上位入賞者の名簿を掲載しました。ぜひ会場に足を運んでみてください。

○令和5年度の課題は今月号(3月号)で終了いたします。今月号までは現在の学年の課題を書いてください。来月号(4月号)からは令和6年度の課題になりますので、新学年の課題を書いてください。尚、高校生になる方は、「書道芸術学生版」は卒業となり、大人の「競書雑誌『書道芸術』」になります。高校では、国語科書写から芸術科書道となり、今まで文字を正しく整えて書くために学習して身につけた能力を、さらに向上させるため、様々な書の表現技法を学んでいきます。大人の「書道芸術」では、漢字や仮名などの古典の臨書や創作、条幅、ペン字、実用書など充実した内容になっています。中学を卒業する皆さん、ぜひ高校生になっても書道を続けて、大人の「書道芸術」に出品をして、幅広く書を学んでください。(悠輝)